

「ホテルの“もったいない”食品を動物たちのおやつに」 ～ホテル・運搬事業者 6 社と連携し、秋の取組を実施します～

YOKOHAMA
GO GREEN

横浜市では、市内ホテルで提供されながらもやむを得ず消費されなかった食品を、よこはま動物園ズーラシアにおいて動物たちのおやつとして活用する取組を実施しています。

このたび、9 月から 11 月の実施内容が決定しました。今回はインドゾウを対象に、各月第 3 日曜日に実施します。今後も、市内ホテル、運搬事業者と連携し、本取組を通じて、来園者に身近な体験として楽しんでいただきながら、食品ロス削減について考えるきっかけを広げ、循環型都市の実現につなげていきます。

1 取組内容

令和 7 年 8 月に、よこはま夜の動物園 2025「ナイトズーラシア」にて、市内ホテルのbuffetで設定された時間内に消費されなかった果物を動物のおやつとして活用する取組を実施し^{※1}、来園者の皆様から好評をいただくとともに、食品ロスへの気づきを広げるきっかけとなりました。

現在はホテル 4 社、運搬事業者 2 社と連携して継続的に実施しています。このたび、令和 8 年 9 月から 11 月までのよこはま動物園ズーラシアの定例ガイド「飼育員のとおきタイム」における実施内容が決定しました。

※1:「ザ・カハラホテル&リゾート 横浜」様からのご提案を横浜市資源循環推進プラットフォームで実現に向けた機運を行いました。

<連携事業者 (五十音順)>

■ホテル (食品提供)

ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜
ハイアット リージェンシー 横浜
ヒルトン横浜
ヨコハマ グランド インターコンチネンタル ホテル

■運搬事業者

藤ビルメンテナンス株式会社
J&T 環境株式会社



果物やパンを使ったおやつを食べるインドゾウ
(よこはま動物園ズーラシア「飼育員のとおきタイム」)



buffetイメージ
(提供: ハイアット リージェンシー 横浜)

<提供食品>

buffetで設定された時間内に消費されなかった
果物 (ブドウ、オレンジ、パイナップル等)、パン (食パン、バゲット等)

(1) 実施場所

よこはま動物園ズーラシア インドゾウ展示場

(2) 実施日時^{※2}

令和 8 年 9 月 20 日 (日)
10 月 18 日 (日)
11 月 15 日 (日) } 午後 1 時 30 分 開始
(飼育員のとおきタイム開催時)

2 今後の予定

以下の日程で同様の取組を継続的に実施する予定です。

<日程> 令和 8 年 12 月 20 日 (日)、令和 9 年 1 月 17 日 (日)、2 月 21 日 (日)

※2: 動物の健康管理等の理由により、中止・内容変更となる場合があります。

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

3 取材申込

各実施日の4日前の正午までに、横浜市資源循環局事業系廃棄物対策課へメールでお申し込みください。

- ◆送付先: sj-genryokikaku@city.yokohama.lg.jp
- ◆メール件名: 【取材依頼】ホテルの“もったいない”食品を動物たちのおやつに
- ◆記載事項: ①媒体名／②担当者名／③取材希望内容（撮影、インタビュー等）／
④来園日時／⑤交通手段（車の場合、台数も記載）／⑥人数／⑦連絡先

【参考1】よこはま動物園ズーラシア

- ◆入園料: 大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料（要学生証）
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間: 9:30～16:30（入園は 16:00 まで）
※9/20～9/22は9:00～17:00（入園は 16:30 まで）
- ◆休園日: 毎週火曜日（祝・休日の場合は開園し、翌日休園）、12/29～1/1 ※9/2～9/28は無休
- ◆交通: 相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、
JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 18 分、「横浜」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL: <https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所: 横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先: 045-959-1000

「飼育員のとおきタイム」について

飼育担当者の楽しい動物の話を聞いて、動物たちの魅力を実感できるガイドです。
天候や動物の健康管理等の理由により、中止・内容変更となる場合があります。

【参考2】横浜市資源循環推進プラットフォーム

◆概要

令和6年10月に、市内の廃棄物処理業者7社が中心となり発足。
このプラットフォームでは、主に市内での動脈産業と静脈産業が連携した取組を促進し、
資源循環産業を活性化させることで本市の資源循環施策を推進することを目的としています。
横浜市は、プラットフォーム幹事企業7社との連携協定に基づき運営等を支援し、公
民一体での議論を進めています。



◆URL

<https://yrc-platform.my.canva.site>

YOKOHAMA CIRCULAR LINK 「たべるサーキュラー」「つなぐサーキュラー」



横浜市は、循環型都市への移行を目指して、6つの分野でサーキュラーエコノミーの
取組「横浜サーキュラーリンク」を推進しています。

本件は、横浜の「農」を生かした食の循環を目指す「たべるサーキュラー」と、動静脈
連携により再生資源の更なる活用を目指す「つなぐサーキュラー」の取組の一部です。



サーキュラーリンクについてもっと知りたい方はこちら（横浜市中期計画 2026-2029）P.73 ▲

お問合せ先

（取組全体に関すること）

横浜市資源循環局事業系廃棄物対策課担当課長 金田 Tel 045-671-2558

（動物園との連携に関すること）

（公財）横浜市緑の協会動物園調整課長 齋藤 Tel 045-228-9439

（よこはま動物園ズーラシア「飼育員のとおきタイム」に関すること）

よこはま動物園 副園長 長倉 Tel 045-959-1298



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷